

消化器内科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ

このたび、斗南病院 倫理委員会の承認を得て、下記の「人を対象とする医学系研究」を実施します。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】

総胆管結石に対するESBD(内視鏡的乳頭切開術(EST)+内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD))の有用性の検討

【研究期間】

倫理委員会承認後～ 2025年12月31日

【研究の対象・目的】

斗南病院で総胆管結石に対してEST+EPBD(ESBD)による乳頭処置および胆管結石除去術を試みた症例について後方視的に検討する。

【研究の方法】

研究対象者について、下記の臨床情報を電子カルテより取得する。

- ① 臨床所見（年齢、性別、検査施行理由、検査施行日、施行方法）、②画像検査所見、③偶発症、④ 経過

【研究対象者の費用負担、謝礼】

研究に参加することによる研究対象者の費用負担は発生しない。また、謝礼も発生しない。

【個人情報の取扱い】

研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。調査により得られた情報を取扱う際は、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないよう、研究対象者に符号もしくは番号を付与する（連結可能匿名化）。対応表は研究責任者が鍵の掛るキャビネットに保管し、自施設外に個人を識別することができる情報の持ち出しは行わない。本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含まないこととする。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しない。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。

その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

斗南病院 011-231-2121

消化器内科 池田 裕貴

○試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先

斗南病院 011-231-2121

消化器内科 池田 裕貴